



## 3速クロスミッションギヤキット 取扱説明書

商品番号 : 02-04-254

適応車種 : XR50R

フレーム番号: AE03-100000 ~

### 正しく安全にご使用頂くために

この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。

取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

当製品は、XR50R専用となっております。他の車両には取り付け出来ませんので、ご注意下さい。

当製品は、ノーマルクラッチ及びスペシャルクラッチに取り付け可能です。但し、当社乾式クラッチ及びエンジンCOMP.には寸法が異なる為取り付け出来ませんので、ご注意下さい。

ミッション組み込み時は、ファイナルギヤの調整が必要です。エンジン仕様や使用目的に合わせて、ドライブ及びドリブンギヤを選択して下さい。このキットはエンジン脱着からクランクケース分割までの作業が必要となり、特殊工具の使用もあります。この説明書やサービスマニュアルは、基本的な技術や知識を持っている人を対象としていますので、技術や知識を持っていない人が作業を行った場合、正しく組み付け出来ない場合があり、部品を破損させる可能性がありますので、ご注意下さい。

作業内容に付きましては、エンジンを車体から取り外し、シリンダーヘッド、シリンダー、ピストン、L.クランクケースカバー、フライホイール、スターASSY、R.クランクケースカバー、クラッチASSY、プライマリドライブ/ドリブンギヤ、オイルポンプ、カムチェーン等が、すでに取り外されクランクケースが分割されている状態での説明となります。これまでの取り外し、取り付け作業は、ホンダサービスマニュアルXR50Rを必ず参照し、確実に行って下さい。

ガスケット、パッキン、Oリング等は分解時に必ず新品と交換して下さい。このキットには、エンジン分解に必要なガスケット、パッキン、Oリング等は、一切含まれておりません。エンジン仕様により別途お買い求め下さい。

再使用する部品は、洗浄後点検を行い、摩耗や損傷があれば新品と交換して下さい。特に、ベアリングやクランクケースに問題がある場合は、必ず新品に交換して下さい。

他社製品（エンジン、クラッチ等）との組み合わせは一切なさらないで下さい。新品を破損させる可能性があります。又、他社製品との組み合わせにより、部品が破損した場合、当社は一切責任を負いかねます。

適応車種以外や他社製品との組み合わせについてのお問い合わせには、一切お答え致しかねます。

XR50Rはオフロード走行用として製作された競技専用車ですので一般市販車と異なった特殊な取り扱い方になりますので一般量産車と異なり保証の対象になりません。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。

記載内容や仕様などは製品の改良のため予告無く変更する場合がありますあらかじめご了承下さい。

この説明書は本製品を破棄されるまで保管して下さい。又、必要な時にすぐ確認出来るようにして下さい。

### ⚠ 注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等は必ず冷間時（35 以下）に行ってください。エンジンやマフラーが冷えていない状態で作業を行なった場合、火傷の原因となります。
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用いボルト、ナットは必ずトルクレンチを使用して規定トルクで確実に締め付けて下さい。
- ・キット内部品及び指示された部品以外の使用や加工は、一切行わないで下さい。部品を破損させる可能性があります。
- ・加工を行う際は、防塵眼鏡や防塵マスク、手袋など保護用具を使用して行って下さい。
- ・車両は平坦で足場のしっかりした場所を選び、メンテナンススタンドを使用し、安定させた状態で行って下さい。車両の転倒によりケガをする可能性があります。
- ・キックスターターでエンジンを始動する場合、スターターアームに抵抗が掛かった所（スターターベニオンとラチェットが噛み合った状態）よりスターターアームを確実に踏み下ろして下さい。ギヤの破損の原因となります。又、レース専用車両で押し掛け始動する場合は、シフトをした後、クラッチを切り車両を押して下さい。激しい衝撃を与えた場合ギヤ破損の原因となります。
- ・指示されたエンジン回転数を超える様な、シフトダウンはしないで下さい。ギヤ破損の原因となります。
- ・走行前は必ずエンジンの暖機運転を行い、油温が上昇（50 以上）してから走行して下さい。各部のクリアランスが適正でないと部品を破損させる可能性があります。
- ・走行前には必ず各部を点検しボルト、ナット等の緩みや異音、オイル漏れの有無を確認して下さい。又、走行中異常が発生したと思われる場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常個所の点検を行ってください。

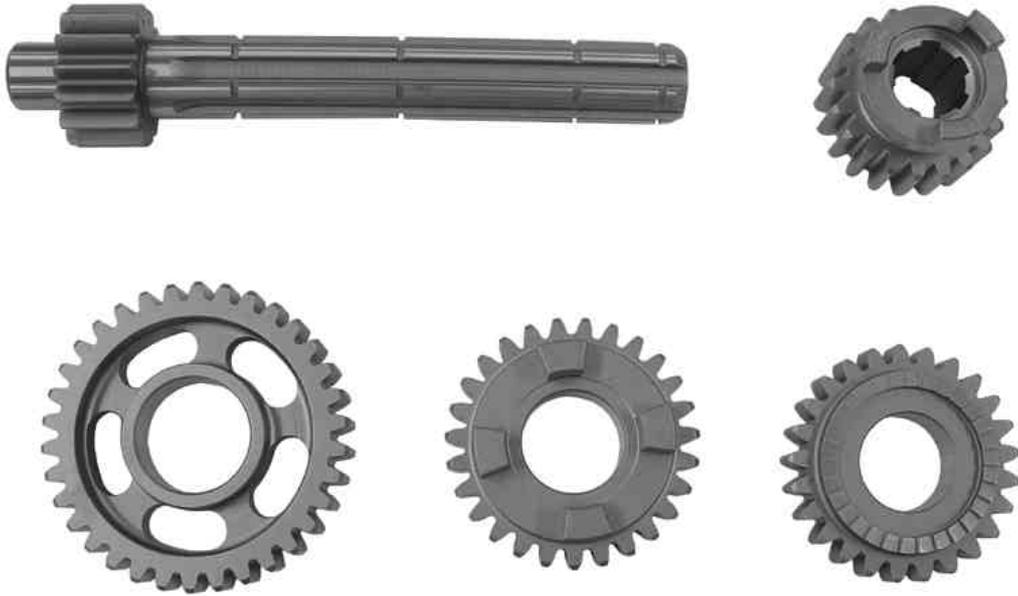
### ～ 特 徴 ～

モトクロス専用ギヤレシオでノーマルの2速ギヤを使用し、1速と3速をクロスレシオ化させています。

ノーマルクラッチ、スペシャルクラッチどちらにも取り付け出来ます。

加工を必要としないギヤ交換だけのキットで、ファイナルギヤとの組み合わせにより、ノーマルエンジンからハイパワーエンジンまで幅広く使用出来ます。

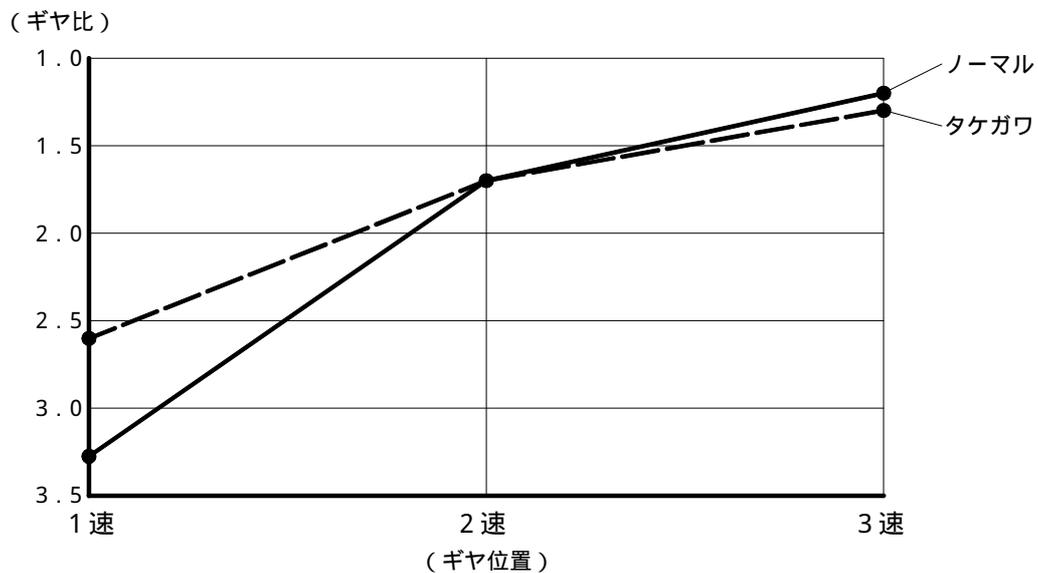
~ 商 品 内 容 ~



番号	部 品 名	個数
1	メインシャフト(13T)	1
2	カウンターシャフトファーストギヤ(34T)	1
3	メインシャフトサードギヤ(21T)	1
4	カウンターシャフトサードギヤ(27T)	1
5	キックスターターピニオン(24T)	1

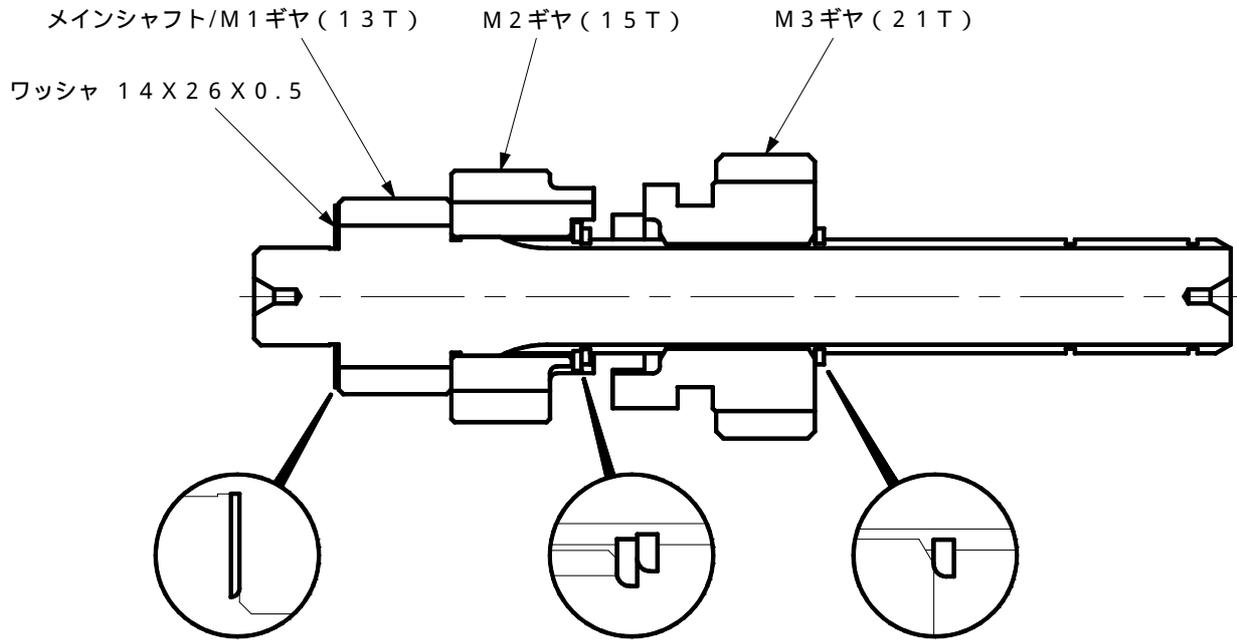
ギヤレシオ表

		1速 (C/M)	2速 (C/M)	3速 (C/M)
XR50R ノーマル	歯 数	36 / 11	25 / 15	25 / 21
	ギヤ比	3.272	1.666	1.190
タケガワ クロス	歯 数	34 / 13	25 / 15 (ノーマル)	27 / 21
	ギヤ比	2.615	1.666	1.285

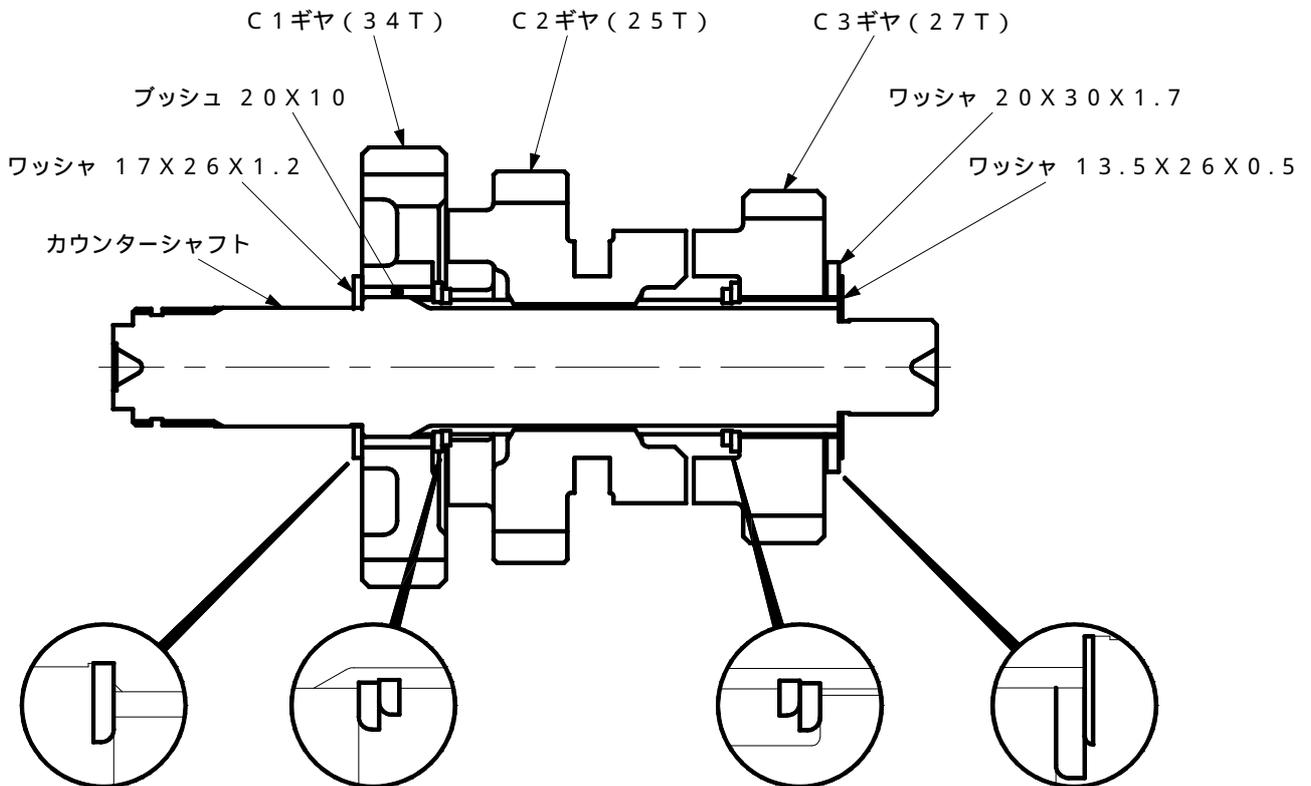


# トランスミッション組立図

## メインシャフト アッセンブリ

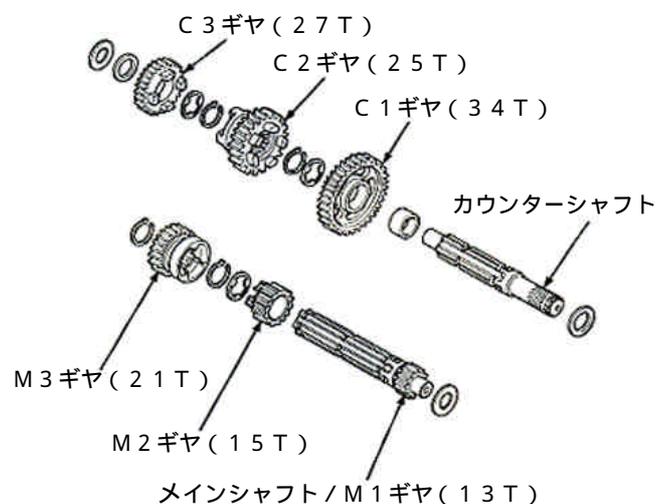


## カウンターシャフト アッセンブリ

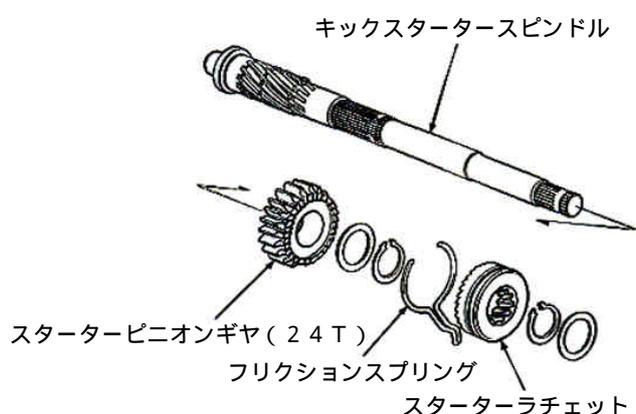


## ～取 り 付 け 要 領～

1. メインシャフト及びカウンターシャフトを分解し、キット内ギヤと組み替えます。  
組み立ては各ギヤ歯部及び摺動面にエンジンオイルを塗布して下さい。



2. スナップリング、スラストワッシャを外し、ピニオンギヤを取り外します。  
キット内ピニオンギヤを取り付け、スラストワッシャ、スナップリングを取り付けます。  
組み立ては、ギヤ歯部及び摺動面にエンジンオイルを塗布して下さい。

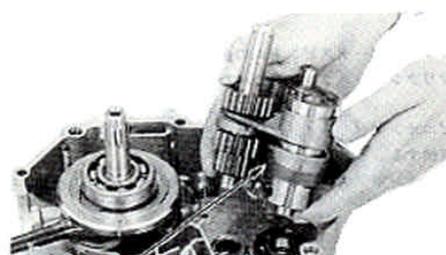


3. 各トランスミッションギヤ、シフトドラムにエンジンオイルを塗布します。  
メインシャフト、カウンターシャフト、シフトドラムを組み立てます。

カウンターシャフトASSY. シフトドラムASSY.



4. メインシャフト、カウンターシャフト、シフトドラムを一体でL. クランクケースに取り付けます。  
シフトドラムを回転させ、トランスミッションの作動を確認して下さい。



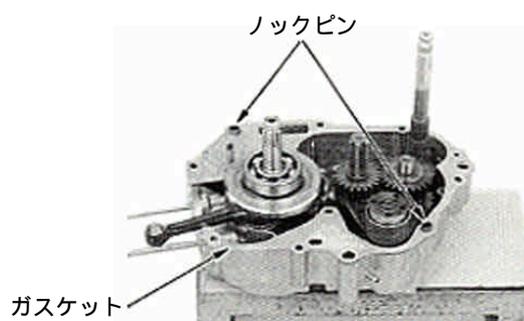
メインシャフト / カウンターシャフト / シフトドラムASSY.

5. フリクションスプリングをクランクケースの溝に合わせ、キックスターースピンドルを取り付けます。

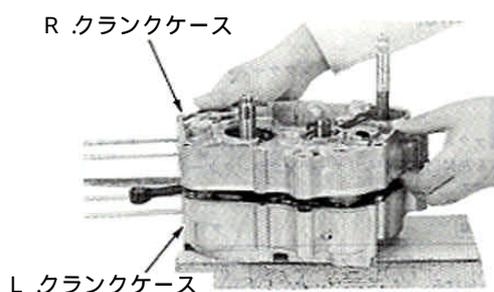
キックスターースピンドル 合わせる



6. クランクケースの合わせ面を掃除します。  
ノックピン、新品のガスケットを取り付けます。  
ケース合わせ面の歪みや傷がある場合は、オイルストーンを使用し  
て修正します。



7. L. クランクケースを下に置き、R. クランクケースを取り付けます。  
ガスケットがずれないように注意して下さい。

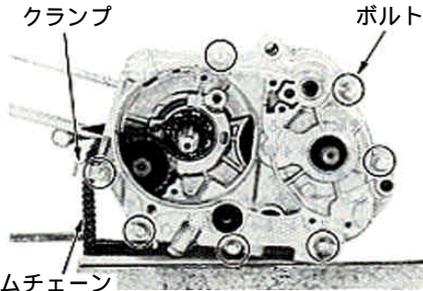


8. チューブクランプとクランクケースボルトを取り付け、対角に2～3回に分けて締め付けます。

**トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)**

カムチェーンにエンジンオイルを塗布し、カムチェーンを取り付けます。

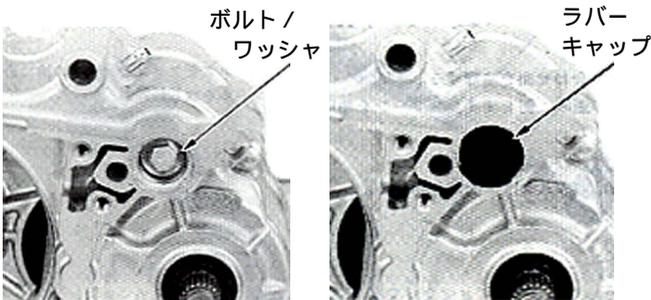
ボルトを締め付けながらカウンターシャフトがスムーズに回転することを確認して下さい。回転が重い場合はギヤの組み付け方向等に間違いがないかを確認して下さい。



9. ワッシャ、シフトドラムボルトを取り付け、指定トルクで締め付けます。

**トルク：12 N・m (1.2 kgf・m)**

ラバーキャップを取り付けます。

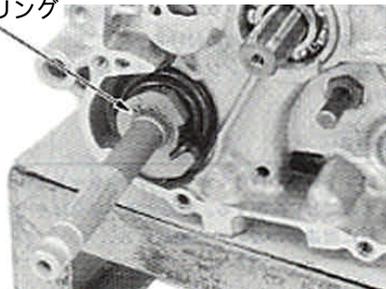


10. キックスタースピンドルにリターンズpringとリテーナーを取り付けます。

リターンズpringをクランクケースの突起部とリテーナーの突起部に引っかけます。

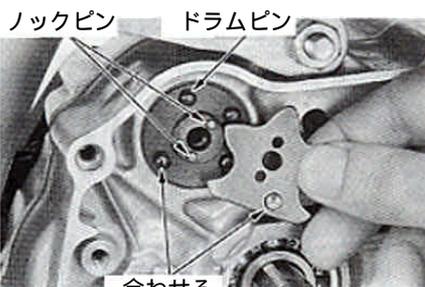
スナップリングをスピンドルの溝に確実に取り付けます。

スナップリング



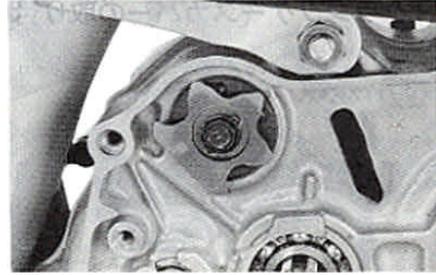
11. ギヤシフトドラムにギヤシフトドラムピン4本、ノックピン2本を取り付ける。

カムプレートの穴と溝をノックピンとドラムピンに合わせ、カムプレートを取り付けます。



12. カムプレートボルトを取り付け、ボルトを指定トルクで締め付けます。

**トルク：17 N・m (1.7 kgf・m)**



13. アーム部を押し下げながらギヤシフトスピンドルをクランクケースに取り付けます。

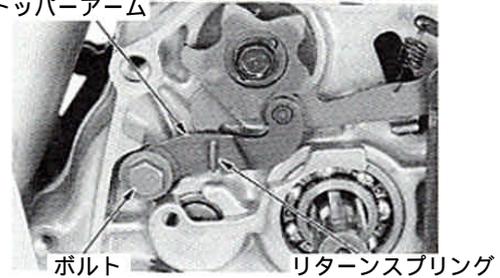
クランクケースのストッパーピンにギヤシフトスピンドルリターンズpring端を合わせて下さい。



14. リターンズpring、ストッパーアームを取り付け、ボルトを指定トルクで締め付けます。

**トルク：13 N・m (1.3 kgf・m)**

ストッパーアーム



15. 残りの部品をサービスマニュアルに従い組み付けて下さい。

**SPECIAL PARTS TAKEGAWA**

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>

## キックスターターピニオンの注意事項

クランクケースの種類によりキックスターターピニオンがL.クランクケースと干渉して組み付け出来ない場合は 印部分をスターターピニオンとL.ケースに1mm程度のすき間が出る様にケースを加工して下さい。



削ります

**SPECIAL PARTS TAKEGAWA**

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

02 04 1121/1221/1361/1421/1621/1822/1371/1511/1381/1391/171/254